

平成 25 年度

地域医療再生学講座（寄附講座）活動報告書

平成

26 年 3 月

愛媛大学大学院医学系研究科

地域医療再生学講座

地域医療再生学（寄附）講座の平成25年度の1年間

畠山隆雄(地域医療再生学講座主任教授)

平成22年4月に私どもの地域医療再生学（寄附）講座が開設され、4年が経ちました。平成25年度の当講座のこの1年を振り返るとともに、当初予定していた当講座の開設期間4年間で終了しましたので、その総括も行いたいと思います。

国は地域の医師不足・救急医療等の課題等の対応として、平成21から25年度までの5年間の「地域医療再生交付金事業」として、各都道府県内にある2ヶ所の2次医療圏に1ヶ所25億円ずつの資金を交付しました。愛媛県は医師不足で救急医療等の問題を抱えていた八幡浜・大洲圏域と、県立三島病院の民間移譲に伴う地域医療の混乱が予想された宇摩圏域（四国中央市）を交付地域として選定しました。その後、県は両地域の医療支援等の目的で、受けた交付金の一部を愛媛大学に寄附しました。その資金をもとに、平成22年（2010年）4月に八幡浜・大洲圏域を担当する「地域救急医療学」と宇摩圏域担当の「地域医療再生学」の2つの寄附講座の開設と地域医療支援センター建設（2011年8月完成）を行いました。

この地域医療再生学（寄附）講座は以上の目的で開設されましたが、当初の教員メンバーは今川 弘教授（心臓血管外科）・篠原直樹助教（脳神経外科）・村尾紀久子助教（小児科）・そして私畠山隆雄教授（脳神経外科）4名の臨床系医師で構成されました。その後、小児科医師が平成23年4月に村尾助教から中野直子助教・24年4月に中野直子助教から本田美里助教・24年11月から西村幸士助教にバトンタッチされていきました。四国中央市役所にある「地域サテライトセンター」を通じて公立学校共済組合四国中央病院に小児科医師と社会医療法人HITO病院（旧石川病院）に残り3名（両病院にも愛媛大学「地域サテライトセンター」があります）の医師を派遣し、専門科の業務と救急支援にあたっています。事務補助員の本田聖子さんは、当講座の事務業務を行うのみならず、愛媛大学医学部内に事務補助員がいない他の地域医療支援の講座の事務も一部肩代わりしています。

教育においては、愛媛大学から平成22年5月より医学生5年生のHITO病院（旧石川病院）での選択型臨床実習が、さらに1年生の介護体験の実習が同院において24年度より開始されました。また、地域医療支援センターを介して、愛媛大学附属病院とのたすき掛け方式で、平成24・25年度に1名ずつの初期研修医の研修もHITO病院にて行われました。

平成23年8月より毎年一回開催されている愛媛大学医学部附属病院地域医療支援センター主催の第3回地域医療再生セミナーが11月12日に行われました。愛媛県・県内各自治体・関連病院および本学から多くの関係者が出席されました。愛媛大学医学部地域支援の4つ講座による講演があり、当講座から今川 弘教授による「地域医療のミッション」、私の「三方三得の地域医療再生をめざして」の講演が行われました。

平成23年11月から始まった愛媛県の地域診療機能強化事業により・宇摩圏域では「心筋梗塞患者における救急隊-病院連携体制の構築」と「脳卒中地域連携・相談機能の強化」の各事業が展開されました。前者の事業は・二次救急病院と四国中央消防署の支援で・急性心筋梗塞患者について・救急車から二次救急病院に心電図データを伝送し・専門医が治療方針や搬送先を決定することにより・治療開始までの時間短縮を図るための・救急隊と病院の連携体制を強化するものです。運用開始が24年3月から行い・25年8月末の時点で109件の心電図伝送が行われました。26年度からは・四国中央市（四国中央消防署）がこれまでの事務を引き継ぎます。後者の脳卒中地域連携事業は・四国中央保健所・四国中央市の支援を受けて・脳卒中患者について・急性期から維持期までの地域医療連携パスの構築・脳卒中地域連携相談センターの設置・および維持期での医療・介護関係者や患者・家族が患者情報を共有するための患者管理手帳の作成・運用を行っています。24年9月より地域連携パスの運用が開始され・26月1月末までに6件の連携パスが行われました。退院後の脳卒中の維持期患者に対して・130件（26年1月末）の脳卒中患者管理手帳「脳卒中ノート」を作成しました。同事業では・事務局の場所が宇摩医師会内からHITO病院内の愛媛大学サテライトセンターに移動しますが・これまでと同様・地域医療再生学講座が担当し業務内容を継続していきます。

平成26年度より・当講座への県からの寄附がさらに2年間延長されることになりました。当初の開設期間4年間をもって今川・畠山両教授が退官することになりました。後任には・久門良明教授・間島直彦准教授が担当いたします。これまでの診療・教育等の継続とともに・両教員の能力と経験を活かした診療・事業等の展開が期待されます。

宇摩圏域である四国中央市は・愛媛県の6医療圏中で・単位人口当たり医師・看護師および病床の数が最も低くなっています。平成21年度に宇摩圏域の地域医療再生計画にも挙げられたように・二次救急病院に過重な負担を掛けず・少ない医療資源を有効に活用するためには・不要・不急の時間外受診の抑制や地域における医療施設の機能分担などが必要とされています。これは・地域とともにある当講座が開設から4年間変わらず目指してきたミッションでもあります。22年度の宇摩圏域外への救急搬送数が全救急搬送数中20%であったのが・25年度には18%に低下し・軽度ですが・住民・医師・救急隊等への圏域外搬送の負担軽減につながっています。さらに・宇摩医師会開業医担当による1次急患センターでの平日夜間の一次救急患者数は・21年度では1日あたり平均4.7名であったのが・25年度には・6.3名まで増加しています。これによって・二次救急病院における医師の夜間診療の負担軽減に寄与しています。しかし・この4年間で同圏域の医師数の増加はなく・まだまだ厳しい状態が続いています。住民がより安心して地域で生活を送ることができるようためには・今後とも県・四国中央市・地域医療機関・そして愛媛大学が手を携えて様々な課題の改善に取り組む必要があると思います。

平成 25 年度活動実績等

[1] 教育活動

- 5月6日～17日 選択型臨床実習（医学部医学科6年生2名）【畠山・今川】
- 6月28日 講義：「頭部外傷について」（医学部医学科1年生）【畠山】
- 7月17日 HITO 病院見学及び病院説明会（医学部医学科6年生6名）【畠山・今川・篠原】
- 9月24日～27日 医学実習の指導（医学部医学科1年生4名）【畠山・今川】
- 12月9日～(H26)3月28日
参加型臨床実習の指導（医学部医学科5年生18名）【畠山・今川・篠原】
- 手術指導 県立新居浜病院 33例・愛媛大学附属病院 16例
市立宇和島病院 2例・今治第一病院 2例【今川】

[2] 学会発表

篠原

- 11月9日 第13回 Autumn Brain Conference in Dogo(愛媛県 道後山の手ホテル)
演題：「有痛性皮下腫瘍にて発症したランゲルハンス細胞組織球症の1例」
- 11月16日 第108回愛媛脳神経外科懇話会学術集会（愛媛県 松山ワシントンホテルプラザ）
演題：「肺動静脈瘻に伴う奇異性脳塞栓症に対してコイル塞栓術を施行した1例」
- 11月17日 第4回日本医療マネジメント学会愛媛県支部学術集会（愛媛県 愛媛大学医学部）
演題：「脳卒中退院支援パスの現状報告」

西村

- 5月10日 第25回日本アレルギー学会春季臨床大会（神奈川県 パシフィコ横浜）
演題：「B刺激薬吸入前後における呼気NO値と呼吸機能検査との関係について」
- 5月26日 第25回四国小児アレルギー研究会(香川県 四国こどもとおとなの医療センター)
演題：「呼気NO検査におけるオフライン法の有用性の検討」
- 8月24日 第41回西日本小児アレルギー研究会（福岡県 ホテルニューオータニ博多）
演題：「B刺激薬吸入前後における呼気NO値と呼吸機能検査との関係について」
- 11月17日 第88回日本小児科学会愛媛地方会（愛媛県 いよてつ会館）
演題：「伝染性単核症にアモキシシリン薬疹を合併した1例」

2月6日 第42回宇摩小児科医会定例会（愛媛県 宇摩医師会館）
演題：「当院における過去1年間の食物負荷試験について」

[3]論文発表等

- Imagawa H, Hatakeyama T, Shinohara N, Nishimura K, Ambulance patient information cloud system for managing acute coronary emergencies in community medicine. Proceedings of the 10th international congress on coronary artery disease(Florence) 165-168, 2013

- 篠原直樹：脳卒中，シリーズ脳・心臓病を知ろう． HITO NEWS 1:5-7, 2013

[4]研究会・学会・セミナー・研修会等

畠山

- 5月9日 第33回日本脳神経外科コンgres総会（大阪府 大阪国際会議場）
- 7月5日 第6回臨床神経学セミナーin愛媛（愛媛県 松山全日空ホテル）
- 9月27日 第6回愛媛脳卒中シームレス研究会・学術講演会（愛媛県 ひめぎんホール）
- 10月16日 日本脳神経外科学会第72回学術総会（神奈川県 パシフィコ横浜）
- 10月21日 第41回日本救急医学会総会（東京都 東京国際フォーラム）
- 11月9日 第13回 Autumn Brain Conference in Dogo(愛媛県 道後山の手ホテル)
- 11月16日 愛媛脳神経外科懇話会第108回学術集会(愛媛県 松山ワシントンホテルプラザ)
- 2月14日 第10回愛媛 Stroke セミナー（愛媛県 ホテル JAL シティ松山）

座長

- 2月15日 H I T O病院 平成25年度グループ学会（愛媛県 H I T O病院）

今川

- 4月7日 A S C V T S 2013（兵庫県 神戸コンベンションセンター）
- 4月11日 第113回日本外科学会定期学術集会（福岡県 福岡国際会議場）
- 4月20日 日本医工学治療学会第29回学術大会（神奈川県 パシフィコ横浜）
- 4月26日 第24回日本心エコー図学会学術集会（東京都 京王プラザホテル）
- 5月10日 第102回日本循環器学会中国・四国合同地方会（香川県 サンポート高松）
- 5月12日 第2回大腸ステント安全手技研究会（京都府 国立京都国際会館）
- 5月15日 第86回日本産業衛生学会（愛媛県 ひめぎんホール）
- 5月18日 第86回日本産業衛生学会特別研修会（愛媛県 ひめぎんホール）
- 5月19日 第24回日本在宅医療学会学術集会（大阪府 大阪新阪急ホテル）
- 5月29日 第41回日本血管外科学会学術総会（大阪府 大阪国際会議場）
- 6月1日 日本人間工学会 第54回大会（千葉県 日本大学生産工学部）

- 6月8日 第36回日本バイオレオロジー学会（福岡県 九州大学西新プラザ）
- 6月12日 第56回関西胸部外科学会学術集会（広島県 広島国際会議場）
- 6月16日 レジナビフェア 2013for Resident in 東京（東京都 東京ビックサイト）
- 6月22日 平成25年度日本産業衛生学会東海地方会総会ならびに研修会
（岐阜県 じゅうろくプラザ）
- 6月29日 第25回日本レーザー治療学会（愛知県 愛知県産業労働センター）
- 7月6日 第21回日本ホスピス・在宅ケア研究会 全国大会 in 長崎
（長崎県 長崎ブリックホール）
- 7月11日 第18回日本冠動脈外科学会学術大会（福岡県 福岡国際会議場）
- 7月18日 第19回日本血管内治療学会総会（青森県 ホテル青森）
- 7月26日 第45回日本医学教育学会大会
日本医学教育学会45周年記念公開シンポジウム
（千葉県 千葉大学亥鼻キャンパス）
- 8月3日 第32回日本医用画像工学会大会（東京都 日本科学未来館）
- 8月9日 第49回医学教育セミナーとワークショップ（岐阜県 岐阜大学医学部）
- 8月30日 第11回日本臨床医療福祉学会（長野県 ホテルブエナビスタ）
- 9月6日 第49回日本移植学会総会（京都府 国立京都国際会館）
- 9月8日 産業医研修会（愛媛県 愛媛県医師会館）
- 9月14日 第22回日本コンピュータ外科学会（東京都 東京大学工学部）
- 9月21日 第61回日本心臓病学会学術集会（熊本県 ホテル日航熊本）
- 9月27日 第51回日本人工臓器学会大会（神奈川県 パシフィコ横浜）
- 10月5日 第63回日本体質医学会総会（福岡県 久留米大学筑水会館）
- 10月19日 第66回日本胸部外科学会定期学術集会（宮城県 仙台国際センター）
- 10月26日 第36回日本高血圧学会総会（大阪府 大阪国際会議場）
- 11月2日 第55回全日本病院学会（埼玉県 大宮ソニックシティ）
- 11月9日 第34回日本レーザー医学会総会（東京都 国際研究交流会館）
- 11月16日 第11回日本通所ケア研究大会（広島県 リーデンローズ アルセ）
- 11月22日 第75回日本臨床外科学会総会（愛知県 名古屋国際会議場）
- 11月29日 第17回日本心不全学会学術集会（埼玉県 大宮ソニックシティ）
- 12月7日 第103回日本循環器学会四国地方会（徳島県 あわぎんホール）
- 12月13日 第27回日本冠疾患学会学術集会（和歌山県 アバローム紀の国）
- 12月21日 第17回日本統合医療学会（東京都 日本赤十字看護大学）
- 1月11日 第48回日本成人病学会学術集会（東京都 都市センターホテル）
- 1月18日 日本薬学会近畿支部市民公開講座（大阪府 薬業年金会館）
- 1月24日 第24回日本心血管画像動態学会（福岡県 北九州国際会議場）

- 1月31日 日本総合健診医学会第42回大会（東京都 ホテルニューオータニ）
- 2月7日 第39回日本微小循環学会総会
（東京都 北里大学薬学部コンベンションセンター）
- 2月15日 第43回日本心脈管作動物質学会（兵庫県 神戸国際会議場）
- 2月19日 第44回日本心臓血管外科学会学術総会（熊本県 ホテル日航熊本）
- 3月1日 第16回日本在宅医学会大会（静岡県 グランドホテル浜松）
- 3月6日 第50回日本腹部救急医学会総会（東京都 京王プラザホテル）
- 3月8日 第12回日本予防医学リスクマネジメント学会学術総会
（東京都 東京大学本郷キャンパス）
- 3月15日 第18回日本在宅ケア学会学術集会（東京都 学術総合センター）
- 3月21日 第78回日本循環器学会学術集会（東京都 東京国際フォーラム）

篠原

- 5月18日 専門医から学ぶ漢方 Clinical Lecture ～頭痛編～（愛媛県 メルパルク松山）
- 6月6日 第28回日本脊髄外科学会（愛知県 名古屋国際会議場）
- 8月3日 第10回愛媛クリニカルパス研究会（愛媛県 ひめぎんホール）
- 8月10日 平成25年度愛媛県高次脳機能障害支援普及事業支援拠点機関講習会
（愛媛県 愛媛県生涯学習センター）
- 8月24日 第18回四国脳神経外科カンファレンス（香川県 高松国際ホテル）
- 9月7日 第22回中国四国脳神経血管内手術研究会
（岡山県 岡山コンベンションセンター）
- 2月8日 四国がんセンター 公開パス大会（愛媛県 四国がんセンター）
- 3月13日 第39回日本脳卒中学会総会（大阪府 大阪国際会議場）

座長

- 2月15日 H I T O病院平成25年度グループ学会（愛媛県 H I T O病院）

西村

- 4月30日 愛媛大学小児科アレルギーグループ勉強会（愛媛県愛媛大学医学部）
- 5月14日 愛媛大学小児科アレルギーグループ勉強会（愛媛県愛媛大学医学部）
- 6月11日 愛媛大学小児科アレルギーグループ勉強会（愛媛県愛媛大学医学部）
- 6月14日 第3回EMICAN（愛媛県愛媛大学医学部）
- 6月29日 第6回愛媛小児科吸入療法研究会（愛媛県松山全日 空ホテル）
- 7月9日 愛媛大学小児科アレルギーグループ勉強会（愛媛県愛媛大学医学部）
- 7月28日 第8回愛媛こどもの食物アレルギーシンポジウム（愛媛県愛媛県医師会館）
- 8月20日 愛媛大学小児科アレルギーグループ勉強会（愛媛県愛媛大学医学部）

- 9月10日 第12回愛媛東洋医学カンファレンス(愛媛県愛媛大学医学部)
- 9月18日 第2回東予アレルギー疾患研究会(愛媛県リーガロイヤルホテル新居浜)
- 9月24日 愛媛大学小児科アレルギーグループ勉強会(愛媛県愛媛大学医学部)
- 9月28日 第2回AllergyBootCamp(滋賀県大津プリンスホテル)
- 10月5日 第19回愛媛小児アレルギー懇話会(愛媛県ホテルサンルート松山)
- 10月8日 愛媛大学小児科アレルギーグループ勉強会(愛媛県愛媛大学医学部)
- 10月18日 第50回日本小児アレルギー学会(神奈川県パシフィコ横浜)
- 10月24日 第41回宇摩小児科医会定例会(愛媛県宇摩医師会館)
- 11月30日 えひめ小児科漢方講座(愛媛県リジェール松山)
- 12月5日 宇摩小児科医会学術講演会(愛媛県ホテルグランフォーレ)
- 1月14日 愛媛大学小児科アレルギーグループ勉強会(愛媛県愛媛大学医学部)
- 1月26日 第14回食物アレルギー研究会(東京都昭和大学)
- 2月4日 愛媛大学小児科アレルギーグループ勉強会(愛媛県愛媛大学医学部)
- 2月21日 愛媛小児内分泌スキルアップセミナー2014(愛媛県愛媛大学医学部)
- 3月11日 愛媛大学小児科アレルギーグループ勉強会(愛媛県愛媛大学医学部)

[5]社会貢献

(1)各種委員会等

- 12月6日 第1回地域医療連携懇話会H I T O病院【畠山】
- 12月11日 プロトコール専門部会新居浜市消防本部【畠山】
- 2月19日 宇摩地区脳卒中地域連携パス検討会四国中央市保健センター
【畠山・篠原】
- 3月18日 二次救急受入に係る検証委員会四国中央市保健センター【畠山】

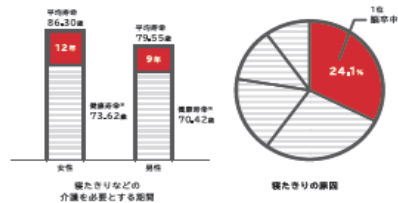
(2)講演会・講習会等

- 11月12日 第3回地域医療再生セミナー(愛媛大学医学部附属病院地域医療支援センター)
講演:「三方三得の地域医療再生をめざして」【畠山】
講演:「地域医療のミッション」【今川】参加人数 100名
- 9月25日 第三回宇摩地区脳卒中地域連携パス検討会(講演会)【畠山】
- 2月16日 NPOニューロスパイナルセミナー市民公開講座(四国中央市H I T O病院)
演題:「手足のしびれ・痛みの原因」【篠原】参加人数 125名

[6]診療

畠山：月～水曜日 木曜日	H I T O病院外来 診療患者数 50 名/日 愛媛大学附属病院脳神経外科外来診療 日・当直（1～2 次救急診察）2～3 回/月
今川：月曜日 火～土曜日	愛媛大学附属病院外科外来診療 H I T O病院外来診療 患者数 30～40 名/日 日・当直（1～2 次救急診療）2～3 回/月
篠原：月曜日 火～土曜日	愛媛大学附属病院・脊椎センター外来診療 H I T O病院外来・病棟診療及び急患対応 患者数 50 名/日 日・当直（1～2 次救急診療）3 回/月
西村：月～金曜日	四国中央病院外来・病棟診療患者数 20～30 名/日 当直 5～6 回/月

第1回 脳卒中
よく知ろう



脳たきりなどの介護を必要とする期間
脳たきりなどの介護を必要とする期間
介護を必要とする期間で最も多いのは脳たきりです。日常生活を概率的に送ることが出来る期間



当院は健康長寿の再発再発を計画して、手術医療における中絶手術として補助金を交付し、脳卒中治療や急性心筋梗塞治療に必要な医療機器の整備を行いました。

脳卒中は脳からの血管障害による脳の機能障害です。中でも市販の薬で治療が難しい脳出血や脳梗塞、脳血管障害は、脳出血や脳梗塞は、脳血管が詰ることで脳出血や脳梗塞を引き起こす。脳出血は、脳血管が破れて出血し、脳梗塞は、脳血管が詰ることで脳出血や脳梗塞を引き起こす。



脳神経外科 医師 岩野 和久

脳卒中とは？
脳卒中とは、脳血管障害による脳の機能障害です。中でも市販の薬で治療が難しい脳出血や脳梗塞、脳血管障害は、脳出血や脳梗塞は、脳血管が詰ることで脳出血や脳梗塞を引き起こす。

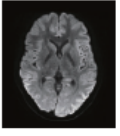
大きく分けて脳出血、脳梗塞、脳血管障害の3つに分けられます。脳出血は、脳血管が破れて出血し、脳梗塞は、脳血管が詰ることで脳出血や脳梗塞を引き起こす。

脳卒中に対するCTやMRI検査の有効性や治療をすすめることが、脳卒中の予後を大きく左右します。脳卒中は、脳血管障害による脳の機能障害です。中でも市販の薬で治療が難しい脳出血や脳梗塞、脳血管障害は、脳出血や脳梗塞は、脳血管が詰ることで脳出血や脳梗塞を引き起こす。

脳卒中の症状
脳卒中の症状は、脳血管障害による脳の機能障害です。中でも市販の薬で治療が難しい脳出血や脳梗塞、脳血管障害は、脳出血や脳梗塞は、脳血管が詰ることで脳出血や脳梗塞を引き起こす。

脳卒中の診断・治療
脳卒中の診断・治療は、脳血管障害による脳の機能障害です。中でも市販の薬で治療が難しい脳出血や脳梗塞、脳血管障害は、脳出血や脳梗塞は、脳血管が詰ることで脳出血や脳梗塞を引き起こす。

脳卒中の予防
脳卒中の予防は、脳血管障害による脳の機能障害です。中でも市販の薬で治療が難しい脳出血や脳梗塞、脳血管障害は、脳出血や脳梗塞は、脳血管が詰ることで脳出血や脳梗塞を引き起こす。



高分解能の新しいDiffusion RESOLVE

脳卒中の診断・治療
脳卒中の診断・治療は、脳血管障害による脳の機能障害です。中でも市販の薬で治療が難しい脳出血や脳梗塞、脳血管障害は、脳出血や脳梗塞は、脳血管が詰ることで脳出血や脳梗塞を引き起こす。

脳卒中の診断・治療
脳卒中の診断・治療は、脳血管障害による脳の機能障害です。中でも市販の薬で治療が難しい脳出血や脳梗塞、脳血管障害は、脳出血や脳梗塞は、脳血管が詰ることで脳出血や脳梗塞を引き起こす。



MAGNETOM 3T 脳血管を後壁なく検出できます

脳卒中の診断・治療
脳卒中の診断・治療は、脳血管障害による脳の機能障害です。中でも市販の薬で治療が難しい脳出血や脳梗塞、脳血管障害は、脳出血や脳梗塞は、脳血管が詰ることで脳出血や脳梗塞を引き起こす。

脳卒中の予防
脳卒中の予防は、脳血管障害による脳の機能障害です。中でも市販の薬で治療が難しい脳出血や脳梗塞、脳血管障害は、脳出血や脳梗塞は、脳血管が詰ることで脳出血や脳梗塞を引き起こす。

脳卒中の症状	
・からだの半身に力が入らない	・言葉が出ない
・からだの半身がしびれる	・意識がもうろうとする
・めまい、ふらつき	・空間の半分を無視
・物が二重に見える	・物が小さく見える
・顔の半分が臭い	・ものごとがやり方がわからない
・あざやかぶれ	